

基本事業14205 障がい者の社会参加環境づくり

(主担当:保健衛生室 地域保健課)

主な取組内容

1. 精神障がい者の社会復帰の促進と自立、社会参加を目的に精神保健福祉相談及び訪問指導等を実施しています。
2. 精神障がい者の家族が、疾患についての知識や理解を深めるとともに、お互いの交流を図り日頃の悩みを話し合いながら支え合う体制づくりのため、家族会の活性化及び機能強化を図ります。

1 精神障がい者地域生活支援事業

(1) 精神障害者保健福祉手帳交付事業

	年度末人員	級 別 内 訳			
		1 級	2 級	3 級	
平成21年度	2,417	400	1,555	462	
平成22年度	2,660	431	1,741	488	
平成23年度	2,824	438	1,871	515	
年度内訳	桑名市	922	194	616	112
	いなべ市	170	20	123	27
	木曾岬町	26	6	14	6
	東員町	78	19	48	11
	菰野町	164	23	103	38
	朝日町	35	1	26	8
	川越町	48	3	37	8
	四日市市	1,381	172	904	305

(2) 精神障がい者保健福祉相談指導事業

在宅の精神障がい者及びその家族に対し、社会復帰の促進や自立と社会参加の促進のための相談を行った。また、月1回、専門医による精神保健福祉相談を行った。

区分	面接件数※		訪問件数		電話等件数
	実人員	延人員	実人員	延人員	延件数
平成21年度	76	120	15	77	484
平成22年度	76	102	9	17	152
平成23年度	73	120	17	42	387

区分	専門医による面接相談件数	
年度	実人員	延人員
平成23年度	32	34

※面接件数より抜粋

2 精神障がい者社会復帰推進事業

(1) 危機予防・危機介入

ア 処遇困難事例への対応 (ケア会議の実施・ケア会議への参加)

措置入院患者の退院後のサポート体制の構築、また、処遇困難事例のサポート体制を整えることを目指した支援に重点的に取り組んだ。

6事例について、延べ8回のケア会議を開催した。

(2) 地域支援体制（ネットワーク）の整備

ア 精神保健福祉ボランティア講座への支援

「精神保健福祉ボランティア講座実行委員会（桑名市社会福祉協議会・桑名市・ワークルーム桑友・はあぶ工房Together・千姫・障がい者総合支援センターそういん・来未-KURUMI-桑名保健福祉事務所）」を立ち上げ、講座内容や運営方法等について検討を行った。

内容は、講義、グループワーク、体験実習などが中心であり、全7回シリーズとした。受講生は、27名であった。

イ 地域家族会（しぐれ会）への支援

「講演会（こころがつらいときありませんか）と相談会」への支援

しぐれ会が主催となり、「もっと精神障がいを知ろう実行委員会」を組織した。メンバーは、しぐれ会・桑名市・桑名市社会福祉協議会・ワークルーム桑友・はあぶ工房Together・千姫・障がい者総合支援センターそういん・来未-KURUMI-桑名保健福祉事務所の9機関である。

目的は、精神疾患の早期発見・早期支援とし、内容は、一部が講演会「こころがつらいときありませんか」（講師は高森信子氏）で、二部が相談会という構成とした。相談会では、こころの相談・思春期相談・家族会相談・当事者会相談などのブースを設けた。

参加者は120名、相談者は13名であった。

ウ 桑名地域生活移行促進部会（NEX）運営の支援

実施主体は、障がい者総合支援センターそういんであり、精神障がい者地域移行支援事業の促進と地域支援ネットワークの構築を目指している。

定例会の開催：6回

ワーキンググループ1の開催：5回

内容：桑名地域の社会資源マップの作成

ワーキンググループ2の開催（4回）

内容：WRAP（元気回復行動プラン）に関する研修会の実施。

「WRAPみえ」との協働開催。

「地域で暮らそうin多度」への協力

多度あやめ病院において、入院患者とピアサポーターの交流会を実施。

ピアサポーター3名と患者15名が茶話会をしながら交流。

エ 桑名市精神保健福祉業務連絡会運営の支援

実施主体は、桑名市障害福祉課である。3つのサービス事業所（千姫、ワークルーム桑友、来未-KURUMI-）障がい者総合支援センターそういん・桑名保健福祉事務所が参加している。

行政とサービス事業所が連携する場となっており、今年度は、各サービス事業所における防災時の体制について情報交換をはかった。延べ10回開催した。

オ 三泗地域精神保健福祉連絡会

日程：平成24年2月16日

四日市市保健所が主催である。危機介入にあたり、関係者が適切な対応ができるよう情報交換することを目的としている。

四日市市以外に、三重郡3町も含めた協議を行っている。

カ 桑名地域精神保健福祉連絡会議の実施

日程：平成23年12月8日

目的は、危機管理体制の構築であり、情報交換と課題の共有を行った。

参加者は、2警察（桑名、いなべ）・桑名消防署・4精神科病院（北勢・東員・大仲さつき・多度あやめ）・精神科クリニック代表（松原クリニック）、障がい者総合相談支援センターそういん、4市町（桑名市、いなべ市、東員町、木曽岬町）。

(3) 精神障がい者通院患者リハビリテーション事業

精神障がい者を一定期間事業所に通わせ、集中力、対人能力、仕事に対する持久力、環境適応能力等の涵養を図るための社会適応訓練を行い再発防止と社会的自立を促進し、もって精神障がい者の社会復帰を図った。

年 度	協力事業所 (訓練人数)	
平成20年度	はあぶ工房	(1人)
	(有) 丹羽産業	(2人)
	(有) だいち	(1人)
	(有) ベルグリーン	(1人)
平成21年度	はあぶ工房	(1人)
	(有) 丹羽産業	(1人)
	(有) ベルグリーン	(1人)
平成22年度	はあぶ工房	(1人)
	(有) 丹羽産業	(1人)
平成23年度	(有) フジタ	(2人)